

「チャレンジする中小企業アシストする中小企業診断士」

診断かがわ

2008年 夏季号 NO. 51号

(平成20年7月25日発行)

[主要目次]

- ◆ 通常総会・・・・・・・・・・ 1
- ◆ 全国支部長会議・・・・・・・・ 1
- ◆ 新入会員自己紹介・・・・・・・・ 2
- ◆ 会員だより・・・・・・・・・・ 3
- ◆ 第1回支部研修・・・・・・・・ 5
- ◆ 第2回支部研修の案内・・・・ 6
- ◆ 調査・研究事業・・・・・・・・ 7
- ◆ 情報誌に掲載・・・・・・・・・・ 7
- ◆ 今後の予定・・・・・・・・・・ 8
- ◆ 協会キャラクター・・・・・・・・ 9
- ◆ 香川県支部会員へのお知らせ・・ 10



社団法人中小企業診断協会香川県支部
キャラクター“しんだんクン（仮称）”

社団法人中小企業診断協会香川県支部

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15 香川産業頭脳化センター402号

TEL 087-840-0370 FAX 087-840-0321

発行人 支部長 山下 益明

編集人 広報部 梅澤 秀樹

“ ” 岩倉 正敏

香川県支部「第 24 回通常総会」報告

社団法人中小企業診断協会香川県支部
支部長 山下 益明

平成 20 年 6 月 7 日(土)、香川県支部の第 24 回通常総会がホテルニューフロンティアにおいて午後 6 時より開催されました。総会では、議案書に基づき審議を行い承認されました。

議案

第 1 号議案 平成 19 年度事業報告書、収支計算書および貸借対照表 承認の件

第 2 号議案 平成 20 年度事業計画（案）および収支予算（案） 承認の件

議案の内容どおり承認され、本年度の基本方針および事業計画が次のように決定されました。

基本方針 中小企業診断士の使命を認識し、社会的地位の向上に努める。

- 事業計画
1. 会員相互の啓蒙と親睦を深め支部活動の活性化を図るとともに他支部との交流の輪を広げ活動の広域化に努める。
 2. 会員の研修会を適宜開催する。
 3. 診断業務の受託活動に努める。
 4. 支部会報の発行と対外広報に努める。
 5. 未加入の中小企業診断士の入会に努める。
 6. 中小企業関連団体等との相互協力体制の推進に努める。
 7. 新情報システムの推進に努める。

平成 20 年度「全国支部長会議」報告

平成 20 年 6 月 17 日(火)、平成 20 年度の全国支部長会議が銀座フェニックスプラザ(紙パルプ会館:東京都中央区銀座)において午後 1 時より開催されました。全国各地の支部長が年に 1 回、一堂に会する場です。米村会長による開会あいさつ、新支部長の紹介の後、今年度の協会事業について周知と話し合いが行われました。

なかでも「公益法人制度改革への対応」については今後、協会全体の動向が注目されます。香川県支部としても、本部および他支部の動きを鑑みつつ検討していきたいと思っております。

新入会員自己紹介

浮田 茂幸（うきた しげゆき）

2008年4月に香川県支部に入会しました浮田茂幸と申します。簡単ではありますが、自己紹介をさせていただきます

私は1971年に、岡山県玉野市で生まれました。岡山大学工学部精密応用化学科を卒業後、東洋炭素株式会社（本社：大阪、勤務先：香川）に入社しました。弊社は、等方性黒鉛をはじめとしたファインカーボン製品の製造・販売を事業とする会社です。主に半導体用途、連続鋳造用、放電加工用電極、電気用カーボン、原子力用途等、幅広い分野で使用されています。1974年に日本で初めて等方性黒鉛の開発、量産化に成功して以来、「お客様第一主義」を経営の根幹とし、顧客ニーズに応え満足頂ける新しい技術、高品質の製品とサービスを強みに、国内・海外へ販売しております。

入社してから、開発部門、技術サービス部門、新規材料の製造技術部門、原価計算部門、製造部門（国内→USA子会社→国内）、基幹材料の製造技術部門を担当してきました。

最も長かった、製造部門時代は、「永続的に儲かる仕組みづくり」を目標に、「進化し続ける風土づくりー世界No. 1の商品価値ー」をスローガンとして、TPM活動、桁違い品質改善を目指したPM分析活動、積極的な業務改善活動、急所とKnow-Whyを盛り込んだISO-9000システム作り、自立した一流人を目指した人財育成、計画的かつ効果的な設備投資、原価計算、営業戦略等に取り組んできました。

中小企業診断士資格取得のきっかけは、製造部門の責任者として、部門運営をするに当たり、経営的視点での組織運営することが必要であり、かつ、効果的だと実感し、さらに経営スキルの向上を図る目的で体系的に学べる資格として、以前より知っていた中小企業診断士の資格取得を目指したことです。また、人財育成を推進する立場上、自ら、最も困難な資格取得に挑戦し、学びを楽しむ風土づくりの一助とするためという目的もありました。

中小企業診断士の学習は、つがわ式記憶術などを活用して、楽しみながら効率的に（150時間程度）行いました。

何とか中小企業診断士資格を取得した今、企業内中小企業診断士として活躍の場が制限される中で、中小企業の応援と社会貢献を果たし、さらなる自己研鑽を図るため、「ファシリテーション」を四国に普及する活動に取り組んでおります。

昨年12月の新組織（基幹材料の製造技術部門）発足の際、活用したのが「ファシリテーション」です。お陰様で、自部門の効果的な組織運用と他部署との好連携化が、垂直立ち上げで実現することに成功しました。今年2月の広島での実務補習の際、先輩中小企業診断士の方による講演で、プロの「ファシリテーション」を体験して以来、ファシリテーションの魅力と可能性に気付き、中小企業診断士として必要なスキルとマインドであると感じました。今年6月に四国ファシリテーション研究会を設立し、奇数月は松山で偶数月は高松で、各月第4土曜日午後勉強会を開く準備を進めております（第1回は9月27日土曜日、松山市内で）。

企業内という制約がございますが、香川の中小企業の応援、中小企業診断協会の活性化に貢献したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

会員だより

究極のメタボ対策

村上 潔 (むらかみ きよし)

暑い季節に、暑い話で申し訳ありません。今年の4月から、40歳以上の人にメタボ健診なるものが、義務付けされました。ウエスト85センチ以上の人か、85センチ未満でもBMIが25以上の人に、義務付けられたとのことでした。

現在の私は、完全にメタボです。お上からとやかく言われる筋合いではないのですが、ニュースでやたら取り上げられると、気になるところではあります。

信じられないでしょうが、私学生時代は何と、体重40キロ台でウエストが50センチ台でした。ところがいつの間にか現在の体型になりました。就職してから太りだし、そして結婚してから間もなくほぼ現在の体型となりました。その間に幾度となく無駄な抵抗で、水泳をしたり食事ダイエットをしたりと、いろいろなダイエットに挑戦し、ほとんどが無駄な抵抗に終わりましたが、一度だけ死ぬ思いでしたダイエットが成功したことがあります。

30代の後半に一念発起し、朝はパンと豆乳、昼はサラダとダイエット食、夜は酒を飲まずにキャベツと豆腐を主食にして、4ヶ月間で16キロ落としたことがあります。毎日体重計に乗り、またベルトが締まっていくのが楽しみで仕方ありませんでした。その時に何を思ったのか、嬉しさのあまりかその体型を維持する目的かは、忘れましたが、スーツを2着作ってしまったのです。しかし、それを1ヶ月とは着られませんでした。見事にリバウンドし4ヶ月で、もとの体型に戻りました(涙)。

最近、趣味で健康のためにウォーキングを始め、1時間程度歩いていますが、酒と食事のせいか、この体型は変わりません。

いろいろ試してはみましたが、結局究極のメタボ対策は“誘惑に負けないこと”に尽きると思います。酒・食事・カラオケ等々誘惑に負けないことです。今後この対策のために、皆様のご理解とご協力を・・・



会員だより

ガソリン節約術

岩倉 正敏 (いわくら まさとし)

ガソリンの高騰が止まらない。7月時点で180円/L(レギュラー)と異常な状況が続いており、8月には190円/Lを突破するとの見込みも出されている。

会員皆様も下記ご参考にガソリン節約に取り組まれてはいかがでしょうか？

●**抜け道は燃費食い**

渋滞に巻き込まれたとき、カーナビなどで抜け道を探したくなるが、結局はガソリンを余計に使うだけ。抜け道のほとんどは裏道や狭い道路なので、頻繁に一時停止、加減速を繰り返すからだ。そのたびにガソリンをバンバン食う。

●**ルートを細かく設定**

日本自動車工業会の「エコドライブ10のポイント」によれば、道に迷って10分間“迷走”すると、約0.35リットルのガソリンが余分に消費されるという。カーナビなどで事前に「立ち寄りポイント」を細かく設定して、最短コースで目的地に着きたい。

●**セルフとカード**

セルフのスタンドは1リットルあたり数円は安い。また、石油元売り各社が発行しているカードには、ガソリン代金の値引き、給油で使える商品券がもらえるポイント制などの特典が多い。チリも積もればである。

●**ルーフキャリアは外す**

時速40キロ程度なら風の抵抗による燃費消費への影響はほとんどないが、60キロを超えるあたりから急に増える。ルーフキャリアを着けたままならなおさらだ。アウトドアブームなのか、街中を走るときも格好がいいからと装着しているドライバーがいるが、燃費を悪くする元凶。使わないときには外しておく。

●**タイヤの空気圧**

一般ドライバーの半分近くはタイヤの空気圧不足のまま走っている。「空気圧が足りないと走行性能が落ち、騒音や振動が発生します。また、タイヤの摩耗も早い。こうしたことはすべて燃費の悪化につながります」(モータージャーナリスト・勝真太郎氏)

●**後輪タイヤは細め**

FF(前輪駆動)車の後輪は車体を支えているだけで、前輪に引っ張られる抵抗となっている。

「タイヤ交換の時期なら、後輪を幅の細いタイヤに替えると抵抗が少なくなり、燃費がよくなります」(カー用品販売店・整備士)

●**エアクリナー清掃**

エアクリナーが詰まるとエンジンに供給される空気量が減り、不完全燃焼が起こる。エンジン性能も低下し、燃費も悪くなる。走行2万キロを目安に交換する。

(2008.6 ゲンダイネットより)

第1回支部研修の開催について

当支部の第1回支部研修が平成20年6月21日（土）に高松商工会議所で開催されました。

テーマは「経営コンサルタントの稼ぎ方」～クライアント獲得の着眼点～で、講師は当支部理事の岩倉先生に自らの経験をベースとした臨場感のあるお話をいただきました。

参加メンバーは、当支部会員13名、その他社会保険労務士の先生方や提携先の金融機関の方々を含め総勢25名の参加となりました。

講話は2部構成で、1部は経営コンサルタント会社の内情と題し、実際の経営コンサルタント会社の例を挙げて、①入社から昇進の状況、②年収について、③生き残るための条件、④見た目のスマートさとハードな実情等について生のお話をお聞きすることが出来ました。

実際に岩倉先生が使われていたかつてのスケジュール表を見せていただき、表に記入のない部分も次の準備や新規顧客の開拓等息つく暇もない様子を肌で感じる事が出来ました。

受注にあたっては価格競争をしないこと、次につながるテーマを提案書の随所にちりばめておくこと等、実際の経験の少ない企業内診断士にとっては実に為になる内容でした。

2部においては、実際に岩倉先生が使用されている各種のコンサルティングツールをご紹介いただいた上に、当支部のホームページ（会員専用）にリリースいただくこととなりました。様々なノウハウが結集されたこれらのコンサルティングツールは我々診断士の強力な武器となると思います。

途中、顧客受注能力がすなわちコンサルティング能力であるというお話がありましたが、まさにそのとおりと感じました。

岩倉先生、貴重なノウハウを我々のためにご披露いただき本当に有難うございました。



第 2 回支部研修のご案内

前略 会員の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、6月21日の第1回支部研修では、一般の方も含めて多くの方にご参加いただきました。引き続き、皆さまのお役に立つ内容の研修を企画してまいる所存です。つきましては、下記の内容で第2回支部研修を行いますのでぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本研修には**非会員および一般の方の参加も可能**です。よろしければお知り合いの方をお誘いのうえ、下記の＜参加申込書＞をお送りくださいますようお願い申し上げます。 草々

テ ー マ	「経営における数字は“だいたい”でいい」
講 師	株式会社旺建 代表取締役 安守 直敏 氏
実 施 日 時	2008年8月9日(土曜日) 14:30～17:00(講演 15:00～17:00)
会 場	高松商工会議所 402 会議室(〒760-8515 高松市番町 2-2-2)(※ 無料駐車場あり)
受 講 料	無料
懇 親 会	研修会后(17:30～)懇親会を予定 (※ 場所未定。会費一人 5,000 円程度、当日集金)
お申込方法	e メールまたは F A X お申込締切 2008年8月4日(月曜日)
お問 合 先	社団法人中小企業診断協会香川県支部 事務局: 八木 (e メール: mail1@shindan-kagawa.org) 〒761-0301 高松市林町 2217-15 香川産業頭脳化センター402号 電話: 087-840-0370 F A X : 087-840-0321

(香川県支部 事務局: 八木 行) F A X : 0 8 7 - 8 4 0 - 0 3 2 1

【「第2回支部研修」参加申込書】お申込締切: 2008年8月4日(月曜日)

ご参加者氏名		勤務先	
いずれかに○印	① 研修会のみ参加 ② 研修会・懇親会ともに参加 ③ 懇親会のみ参加		
メールアドレス	@	F A X	() -

ご参加者氏名		勤務先	
いずれかに○印	① 研修会のみ参加 ② 研修会・懇親会ともに参加 ③ 懇親会のみ参加		
メールアドレス	@	F A X	() -

平成20年度「支部における調査・研究事業」

平成20年度「支部における調査・研究事業」の実施支部として、香川県支部が選定されました。今年度は「香川県内における事業承継に関する調査研究(仮)」を調査・研究テーマといたします。

先日、調査・研究委員を募ったところ、山下支部長・村上副支部長・岩倉理事・立川診断士・小島診断士の5名にご協力いただくこととなりました。

来月から本格的に調査・研究がスタートします。進捗等、随時ご報告する予定ですので、皆さまもご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

情報誌に掲載されました

財団法人かがわ産業支援財団の情報誌「かがわ産業情報21」2008年6月号に、香川県支部の紹介記事が掲載されました。



社団法人 **中小企業診断協会** 香川県支部



支部長

企業名	社団法人中小企業診断協会香川県支部	TEL/FAX	087-840-0370/087-840-0321
支部長名	山下 益明	HPアドレス	http://www.shindan-kagawa.org/
所在地	香川県高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル402号	e-mail	mail1@shindan-kagawa.org
		会員数	37名(2008年5月現在)

チャレンジする中小企業、アシストする中小企業診断士

中小企業診断士は、中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家です。法律上の国家資格として、経済産業大臣が登録します。

中小企業基本法では、中小企業者が経営資源を確保するための業務に従事する者(公的支援事業に限らず、民間で活躍する経営コンサルタント)として位置づけられています。

中小企業診断士は、まず企業の成長戦略の策定について専門的知識をもってアドバイスします。また、策定した成長戦略を実行するに当たって具体的な経営計画を立て、その実績やその後の経営環境の変化を踏まえた支援も行います。

社団法人中小企業診断協会は、中小企業診断士が会員となり、全国47都道府県の支部があります。そして、会員の中小企業診断士が新たな視野に立った診断・助言を行い、先進的な診断・助言の専門家として知識を共有し企業や地域の発展に寄与できるよう、社団法人として経営支援協力事業や調査・研究事業などさまざまな事業を行っています。

香川県支部は昨年6月より、拠点を当地に移しております。経営に関するご相談がありましたら、まずはお問い合わせください!

今後の予定

本年度も会員の皆さま方のお役に立つ内容の研修・勉強会を随時ご紹介してまいります。
(※ 研修の詳細につきましては、別紙ご案内を参照ください)

【日立 IT ソリューションフェア 2008】

とき：8月1日(金)

場所：サンメッセ香川

内容：・ 無料経営相談会(アドバイザー/川上理事・板原理事)10:00～17:00
・ 中堅／中小企業向けの内部統制実践セミナー(講師/岩倉理事)
11:00～12:00 と 15:00～16:00 の2回開催

【第2回支部研修】

とき：8月9日(土)14:30～17:00(※ 研修後に懇親会あり)

場所：高松商工会議所

内容：「経営における数字は“だいたい”でいい」

講師：株式会社旺建 代表取締役 安守 直敏 氏

【理論政策更新研修】

とき：8月30日(土)13:00～17:00(※ 研修後に懇親会あり)

場所：高松商工会議所

内容：1 「新しい中小企業政策とその事例」(四国経済産業局産業部 中小企業課長 田丸善朗 氏)
2 「地域資源活用について」(独立行政法人中小企業基盤整備機構四国内 地域資源活用支援事務局 統括プロジェクトマネージャー 三井文博 氏)
3 「中小企業の知的資産経営について」(川上理事)

【岡山・香川県支部合同研修会】

とき：10月15日(水)12:40～18:00(※ 研修後に懇親会あり)

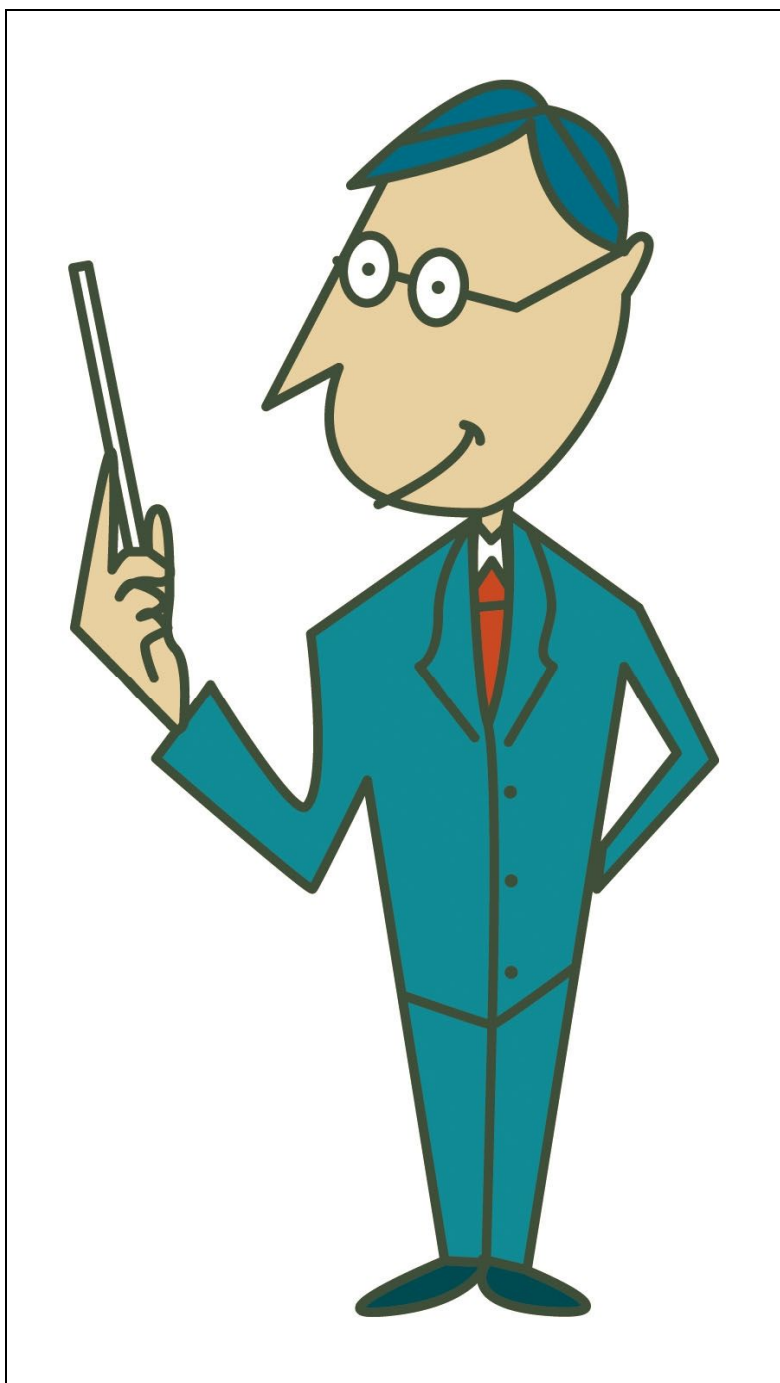
場所：サンポート高松シンボルタワー、株式会社ヒューテック(高松市林町)
北浜プロムナード(高松市北浜町)



協会キャラクター

社団法人中小企業診断協会香川支部にキャラクターが生まれました！

デザインイメージ：品格があり、上品かつ親しみやすい人物、30代後半から40代の男性。シンプルですが、どこか暖かみのあるラインにすることにより親しみやすい雰囲気キャラクターです。



キャラクター名を募集しています

香川県支部会員へのお知らせ

これまで広報誌「診断かがわ」は、会員の皆さまへ印刷製本したものを郵送してまいりましたが、この配布方法は今回をもちまして終了いたします。次号からは、完成しました広報誌データを添付メールにてお届けする所存です。

なお、引き続き紙に印刷した広報誌をご希望の方は、事務局までお知らせください。よろしくお申しあげます。



診断かがわ 第51号（夏季号）

平成20年7月25日発行

社団法人中小企業診断協会香川県支部

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15 香川産業頭脳化センター402号

TEL 087-840-0370 FAX 087-840-0321

ホームページ：<http://www.shindan-kagawa.org/>

メールアドレス：mail1@shindan-kagawa.org

発行人 支部長 山下 益明

編集人 広報部 梅澤 秀樹

” ” 岩倉 正敏